



教育業界 / 教諭

関西大学初等部

## 金本竜一さん

関西大学第一高等学校出身  
2002年法学部卒業



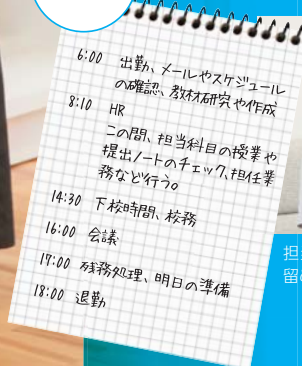
子どもが持つ可能性を最大限に。  
そのためにできることを考えます。

JR高槻駅から、程近くの高槻ミュージックキャンパスにある関西大学初等部が、金本竜一さんの職場です。現在、金本さんは初等部1年生30人の学級担任を務め、子どもたちの日々成長する心と体のサポートをしています。大学在学中から、「人が好きで、人と直接関わりたい」と考えていた金本さんは、塾講師のアルバイト経験を通じて、「教師は生徒と互いに学び合い、共に成長できる仕事ではないか」という一つの答えにたどり着き、教師を目指すことを決心。中学校・高等学校の国語の教員免許を取得し、晴れて高知県の中学・高等学校で金本さんの教師生活がスタートしました。その後、小学校現場にも興味を持ち、奈良県の小学校で教鞭を執ることに。11年間の教師生活を経て、昨年度、現在の職場に着任されました。

金本さんは、「元気いっぱいの子どもたちに負けずに頑張っています」と日々の担任業務について話すなか、今の子どもたちに対して、「道具が増え、恵まれた環境で育ったことで、想像力や発想力が弱くなっているのではないか」と疑問を感じたことがあるそうです。その思いから、子どもたちに一方的に答えを教えるのではなく、自由に考えてもらえるよう授業では小さな工夫をたくさん盛り込んでいます。「いつまでも子どもの目線で物事を見ることを忘れず、何を考えているのかを察することのできる教師が、私の目指す将来像ですね」。

大学でさまざまな人や価値観と出会うことで、人付き合いや社会での生き方を学んだ金本さん自身の経験から「人とのつながりをいつまでも大切に」、そして社会人の先輩として「常に学ぶ意識を失わず、自分の行いを振り返り反省する、謙虚な姿勢を持ち続けてほしい」と後輩たちに向けてメッセージを送ってくれました。

ある1日のスケジュール



担当科目の教材や授業中に使うiPad、生徒のことについて日々書き留めるノート、採点時に使う赤ペンが必需品。

# Teacher